



地域で育見!! 西京☆パパ塾

一緒に来たママはカフェでほこり♪

第2弾 西京☆パパと 子どものリズム遊び♪

音楽の特性を活かして、子供たちの身体・情緒・知能などの発達を促すミュージックケア。楽器、布、ボールなど様々な素材や道具を用いて、パパと子どもで思いつきの体を動かします。イベントの後には、パパートクもあります。



※写真はイメージです

9月10日(土)
午前10時～11時30分(受付9時30分)
区役所2階大会議室

対区内在住の父親と就学前のお座りのできる子ども(母親の同伴可) 定先着25組 ¥無料

講師 NPO法人ころほねっと京都 伊藤美恵氏

参加する父親の氏名、お子さんの年齢、住所、電話番号、母親の同伴の有無を問の電話又はメールアドレスまでお伝えください。

問 区役所総務・防災担当 (☎381・7157)

✉nisikyoko@city.kyoto.lg.jp

西京☆パパ盛り上げ隊による

第1回「西京☆パパふれあい広場」

西京☆パパふれあい広場は、子育てをする中で必要なテーマを中心に、専門の講師から話を聞き、パパたちが意見交換を行う座談会です。座談会の間は、子どもたちは楽しくおもちゃで遊びます。



8月28日(日)

午前10時～11時30分(受付9時30分)
区役所2階大会議室

対区内在住の父親と就学前の子ども! 定員制限なし、母親の同伴不可 ¥無料

講師 西京子ども支援センター 内藤ひとみ氏、
京都市まちづくりアドバイザー 田尾純子氏

問 区役所総務・防災担当 (☎381・7157)、
✉nisikyoko@city.kyoto.lg.jp

※参加希望の方は直接会場へ(事前申込なし)

学まちコラボ事業 認定事業が決定

西京区内では次の事業が認定されました。
◆地域と大学の共生プロジェクト

京都経済短期大学の学生とNPOや自治会が協働して行っているプロジェクト。地域における諸問題の解決を目指す各種事業を、学生が中心となって企画・運営する。

「学まちコラボ」事業

魅力ある地域づくりに向けて、大学・学生と地域が連携して取り組む事業に対し、京都市と大学コンソーシアム京都が支援金を交付し、取組を応援する事業

問 市総合政策室 (☎222・3103)

大学コンソーシアム京都 (☎353・9130)



きれいな水辺を守るために、 河川の美化清掃活動を実施

美しい河川の環境を守るため、「洛西の河川を美しくする会」の取組として、7月2日(土)に洛西地域を流れる小畑川、上里川、善峰川などの美化清掃活動が実施されました。当日は、約130名の参加者によって、河川敷を中心に多くのゴミが回収されました。皆さんも河川の美化推進にご協力をお願いします。



自然がいっぱい!

洛西ニュータウン

7月15日

Photo: 三上祥子さん

今月の植物 ヒシ(ミソハギ科)

見ごろ 7～10月 分布 新林池公園

豆知識 池や沼に生える一年生水草。春、水底に沈んでいた種子が発芽する。茎が伸びて水面に到達すると、菱形の葉が開く。葉柄がスポンジ状に膨らみ、水に浮く。7～10月、径約1cmの白い花が咲き、菱形で両端に2本の鋭い刺のある大きな果実ができる。果実は塩茹でか蒸して食べる。
(解説: 夙川学院短期大学 片山雅男教授)

西京建物・庭園探訪 「京都を彩る建物や庭園」

第十回 永谷家

西京区内で「京都を彩る建物や庭園」に選定された建物等を紹介します。

永谷家の概要

永谷家周辺の地域は、古くから林業、農業で生計を立てていた。その為、敷地内には農機具小屋も有り、風呂、便所なども別棟である。主屋の奥には土蔵、田畑もあり、南側には中の間から眺望できる庭も整えられている。建築年代を特定できる書物などの所在は不明だが、江戸中期頃と伝えられている。



主屋は入母屋造平入り茅葺の建物で、内部は右側を土間、左側を床とした2列6間取りである。表庭には自然石の灯籠が有り、中央に祀られた祠が家族を見守っている。外観上の特徴として、大屋根の両側の妻板には、煙抜きに「水」という字が透かし彫りされている。玄関から直線的に続く土間には「く」の跡が残り、玄関右手の応接間は、以前は「まや」で、牛を飼っていたそうである。

「京都を彩る建物や庭園」への皆さんの推薦をお待ちしています。詳しくは市文化財保護課(☎366・1498)又はホームページまで。
「京都を彩る」 検査

休みの日には手伝いに帰って来てくれますし、この家に愛着は有るようです。維持管理が大変ですが、残して行ってくれると良いと思います。

一ありがとうございます。

(聞き手・文化財マネージャー 風月 匠幹廣 ほか1名)

※現在も居住されている個人宅ですので見学は出来ません



内玄関の天井にはツバメの巣に子供達が数羽居り、親鳥が食べ物を運ぶ姿を見



めざせ! エコイベント
お祭りや学園祭などのイベントは、短期間でゴミが大量に発生し、環境に大きな負荷を与えています。

ゴミの減量のため、次の支援策を用意しています。賢く活用して、イベント経費も環境への負荷も軽くしましょう!

- ◆「京都市認定エコイベント」登録でエコ化をPR!
- ◆賢く使おう! 「リユース食器」助成金制度

対象イベント	自治会・町内会、NPO、学校などの団体が市内で開催し、リユース食器を使用して100食以上の飲食品を提供するイベント ※京都市認定エコイベントへの登録が必要
助成内容	リユース食器導入費用の2分の1(上限50万円)
助成対象	リユース食器・食器洗浄機などのレンタル費用、コーディネーターの件費
申請	申請受付は原則としてイベント開催日の2週間前まで
その他	リユース食器は、リース事業者からレンタルして使用

問 環境政策局ごみ減量推進課 (☎213・4930)
西京エコまちステーション (☎366・0192)
洛西エコまちステーション (☎366・0194)

市民しんぶん西京区版7月15日号のクイズの答えは「56」でした。